

福商会報

FUKUSHO OB COMMUNICATION MAGAZINE

発行所／社団法人 福商会 発行責任者／後藤 幹生 福岡市中央区大名1-12-57

TEL : 092-711-9890 FAX : 092-711-9266

Eメール:info@fukushokai.or.jp

<http://www.fukushokai.or.jp>

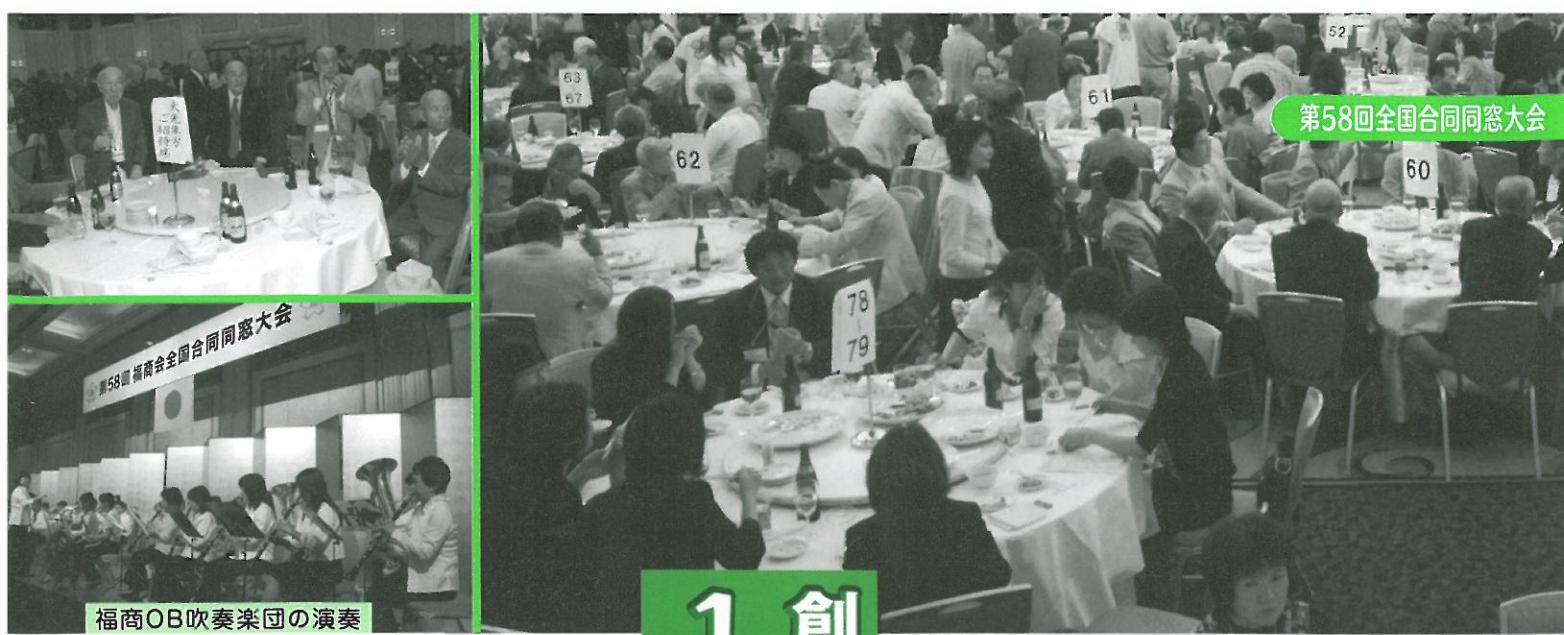
熱・意気・力

Vol.152

(2008年 9月発行)

第58回 福商会全国合同同窓大会





福商OB吹奏楽団の演奏

を考えたいと思います。また、再来年は学校創立110周年を迎えることから、同窓生の活躍を記録に残したいのでご協力をお願いします」との話がありました。

続いて来賓挨拶として福岡市教育委員会の山田裕嗣教育長から「全国合同同窓大会の開催おめでとうござります。日頃は福翔高校や福岡市にたいし、多大のご支援をいただき感謝申しあげます。福翔高校も少子化による生き残りをかけて、改革を進めており、歴史と伝統を引き継ぎ、地域を支え、

となるよう、更なる改革、改善を進め『古豪復活』を目指していますので、ご支援とご協力を賜りますようお願いします』の言葉がありました。

引き続きこの1年間に物故された121名にたいし黙祷を捧げたあと、会務報告、米寿(35回生)、喜寿(48回生)の方々に、お祝いの記念品を贈りました。最後に卒業50年を記念して、奨学育英基金に多額の寄付をされた55回生へ感謝状を贈り式典を終えました。

第2部の懇親会は、今年卒業した新会員(106回生)紹介のあと、米寿の

創立108周年 第58回全国合同同窓大会 1,000人が一堂に! 年代を超えて交流

に参加された来賓、同窓生の皆様に感謝とお礼の言葉を述べたあと、大会会長の山口毅理事長から「福商の今があるのは、先輩たちが築いてこられた財産のおかげであり、感謝申し上げます。これからは後輩たちに何を残すか

活躍できる人材を送り出せるよう教育委員会としても支援していきたいと考えています」との挨拶がありました。また、今年4月に着任の、宇土健治校長(66回生)からは「本校卒業生の校長としては第3代に当たります。同窓大会を盛大に開かれますことを、学校を代表して心からお慶び申し上げます。会員の皆様には母校、後輩にたいし、物心両面にわたるご支援をいただき心からお礼申し上げます。現在進めている『平成の福翔改革セカンドステージ』を推進し、特色ある福翔高校

活躍できる人材を送り出せるよう教育委員会としても支援していきたいと考えています」との挨拶がありました。また、今年4月に着任の、宇土健治校長(66回生)からは「本校卒業生の校長としては第3代に当たります。同窓大会を盛大に開かれますことを、学校を代表して心からお慶び申し上げます。会員の皆様には母校、後輩にたいし、物心両面にわたるご支援をいただき心からお礼申し上げます。現在進めている『平成の福翔改革セカンドステージ』を推進し、特色ある福翔高校

活躍できる人材を送り出せるよう教育委員会としても支援していきたいと考えています」との挨拶がありました。また、今年4月に着任の、宇土健治校長(66回生)からは「本校卒業生の校長としては第3代に当たります。同窓大会を盛大に開かれますことを、学校を代表して心からお慶び申し上げます。会員の皆様には母校、後輩にたいし、物心両面にわたるご支援をいただき心からお礼申し上げます。現在進めている『平成の福翔改革セカンドステージ』を推進し、特色ある福翔高校

CONTENTS

全国合同同窓大会	…2~3 同窓大会を終えて	18
2008同窓大会記念対談	4~5 青春プレイバック	19
定時総会・理事会	…6 隨 想	20
19年度決算報告	7~8 同舟往来	21
学園だより	…9~12 南北アメリカ大陸縦断記	22
恩師シリーズ	…13 福商100年史	23
同窓会だより	…14~16 会費納入者一覧	24~25
さくら会	…17 企業紹介	26
	広 告	27



式典



宇士校長の挨拶



山田・福岡市教育長の挨拶



山口理事長の挨拶



来賓の方々



最前列は米寿(35回生、昭和13年卒)の先輩方



印 正司先輩(35回生)
乾杯の音頭

懇親会



喜寿(48回生)の先輩方



井上実行委員長(右)から
来年の吉村実行委員長へ
引き継ぎ



全員で「祝いめでた」を歌う



新会員紹介



博多祝い歌



賑わう懇親会会場

華麗なる祝いの舞

さくら会は元気に活動中



Memorial Talk 2008

同窓大会 記念対談

学校創立108周年を記念し、母校発展の歴史と今後の目標について、福岡市教育委員会山田裕嗣教育長、卒業生の宇土健治校長と山口毅理事長に話し合っていただきました。

司会は後藤幹生専務理事。なお、この座談会は6月8日（日）西日本新聞朝刊「第58回全国合同同窓大会」広告に掲載されました。

宇土 柔軟かつ弾力的な学校づくりが開校以来の伝統です。時代のニーズに応じて女子部、定時制、情報処理科、普通科などを設置してきた変革の歴史があります。二〇〇〇年には多様化、個性化に対応するため全学科を総合学科に改編し、名称を福岡市立福翔高校に改めました。これを「平成の福翔改革」とし、現在は〇六年から始めた新たな改革「平成の福翔改革セカンドステージ」に取り組んでいます。

後藤 セカンドステージの中身と実績を。

宇土 本校の生徒の多くは入学の時点での進学か就職か決めていきます。そのため進学から就職まで七つのコースを設け、一年次からコース制で進路指導をしています。クラスは少人数で編成し「特別進学クラス」もつくりました。さらに、福商会の資金援助により導入したサテライト講座（大学受験予備校と連動した学習システム）を活用しプラスアルファの学力を身に付けています。今年の国立大学合格者は十一人、早稲田大学政治経済学部や慶應義塾大学法学部、上智大学などの超難関といわれる私立大学にも合格しました。

山田 高校は自分で判断し、人によつてはビジネスをするための基礎学力を身に付ける自立の場です。そのための取り組みであるセカンドステ

宇土 柔軟かつ弾力的な学校づくりが開校以来の伝統です。時代のニーズに応じて女子部、定時制、情報処理科、普通科などを設置してきた変革の歴史があります。二〇〇〇年には多様化、個性化に対応するため全学科を総合学科に改編し、名称を福岡市立福翔高校に改めました。これを「平成の福翔改革」とし、現在は〇六年から始めた新たな改革「平成の福翔改革セカンドステージ」に取り組んでいます。

福岡市教育長 山田 裕嗣氏



誠生	(97回生)	尋西城	勝田	口竹田	本藤野	中田木	本田崎
守弘	(98回生)	比島原寒神堂伊上	田久三岡前櫛	保			
樹貴子	(99回生)	田口	竹田本藤野	中田木	本田崎		
彦紀郎	(100回生)						
太郎	(101回生)						
亮衣	(101回生)						
紀大	(102回生)						
大	(103回生)						
義祐	(104回生)						
勇麻奈	(105回生)						
健正	(105回生)						
咲雄祥	(106回生)						
真直広	(106回生)						
久喜彦子	(56回生)	古田矢岡	崎永塚地	原田田立出尾	村川石神	吉松	山水中藤大井浦
樹	(57回生)						石手田寺依築開
夫弘	(58回生)						
子昭	(59回生)						
明博	(60回生)						
夫彦	(61回生)						
紀枝	(62回生)						
英寿	(63回生)						
枝寿	(64回生)						
久喜彦子	(65回生)						
雄進	(66回生)						
徳子	(67回生)						
子英	(68回生)						
利男	(69回生)						
雄利	(70回生)						
み雄	(71回生)						
と士	(72回生)						
雄士	(73回生)						
吉	(74回生)						
深	(75回生)						
松	(76回生)						
大	(77回生)						
和	(78回生)						
子伸	(79回生)						
子明	(80回生)						
志	(81回生)						
子守	(82回生)						
樹	(83回生)						
英	(84回生)						
浩敏	(85回生)						
良典	(86回生)						
健	(87回生)						
雅	(88回生)						
健勇	(89回生)						
誠	(90回生)						
博裕	(91回生)						
奈都	(92回生)						
英清	(93回生)						
泰浩	(94回生)						
敏良	(95回生)						
典健	(96回生)						
勝樹	(84回生)						
織孝	(85回生)						
二明	(86回生)						
明久	(87回生)						
二武	(88回生)						
太郎	(89回生)						
一郎	(90回生)						
人子	(91回生)						
子都	(92回生)						
英	(93回生)						
清	(94回生)						
泰	(95回生)						
浩	(96回生)						
敏	(97回生)						
良	(98回生)						
典	(99回生)						
健	(100回生)						
雄	(101回生)						
祥	(102回生)						
直	(103回生)						
広	(104回生)						
誠	(105回生)						
生	(106回生)						
守	(107回生)						
弘	(108回生)						
樹	(109回生)						
貴	(110回生)						
子	(111回生)						
太	(112回生)						
彦	(113回生)						
紀	(114回生)						
郎	(115回生)						
亮	(116回生)						
衣	(117回生)						
津	(118回生)						
大	(119回生)						
義	(120回生)						
祐	(121回生)						
勇	(122回生)						
麻	(123回生)						
奈	(124回生)						
健	(125回生)						
正	(126回生)						
咲	(127回生)						
雄	(128回生)						
祥	(129回生)						
直	(130回生)						
広	(131回生)						
誠	(132回生)						
生	(133回生)						
守	(134回生)						
弘	(135回生)						
樹	(136回生)						
貴	(137回生)						
子	(138回生)						
太	(139回生)						
彦	(140回生)						
紀	(141回生)						
郎	(142回生)						
亮	(143回生)						
衣	(144回生)						
津	(145回生)						
大	(146回生)						
義	(147回生)						
祐	(148回生)						
勇	(149回生)						
麻	(150回生)						
奈	(151回生)						
健	(152回生)						
正	(153回生)						
咲	(154回生)						
雄	(155回生)						
祥	(156回生)						
直	(157回生)						
広	(158回生)						
誠	(159回生)						
生	(160回生)						
守	(161回生)						
弘	(162回生)						
樹	(163回生)						
貴	(164回生)						
子	(165回生)						
太	(166回生)						
彦	(167回生)						
紀	(168回生)						
郎	(169回生)						
亮	(170回生)						
衣	(171回生)						
津	(172回生)						
大	(173回生)						
義	(174回生)						
祐	(175回生)						
勇	(176回生)						
麻	(177回生)						
奈	(178回生)						
健	(179回生)						
正	(180回生)						

山口 福翔高校にはスポーツの伝統もあります。剣道は玉竜旗大会で過去九回優勝しており、サッカー部は全国大会に十六回出場、バスケットボール部は全国で準優勝を経験しています。残念なことに全国大会に一度も出場していないのが野球部です。福商公会、福岡市教育委員会が一緒になって取り組めば、甲子園で優勝することも夢ではないでしょう。福商会は金銭



理事長 山口 毅氏

甲子園の
頂点を目指せ 山口氏

山田 市民が期待するのは、地元福岡を支える人材を高校教育で養成することです。福岡だけでなくアジアや世界で活躍する人材を育成するため、学校の存立意義を明確にし、生徒や保護者、市民から必要とされる高校を目指し、教育委員会も力を尽くしたいと思います。

ほかの高校よりもはるかに力がつくといわれるほどの学校にしてください。時代に即応した人材を生み出すために試行錯誤していくば、必ずや昔のように優れた人材を輩出する時期がきます。

面を含めて全面的に応援します。

「出口保障」 できる学校に 宇土氏



福翔高校校長 宇土 健治氏

後藤 今後の目標を。

ステージの完成年度として進路実現に重点を置きます。進学の数値目標は国公立大学に三十人以上、西南学院大学に八十人以上、福岡大学に五十人以上の合格者を出すこと。就職率は高位の資格取得を活用した就職率100%を目指します。「二〇一〇年には創立百十周年を迎える、総合学科も同時に十周年を迎えます。総合学科の十年間を検証し、時代に応じて変ぼうを遂げる福翔ならではの新しい十年を実現していきます。

後藤 支援については、

山口 高校で学ぶ時間はたったの千日。授業数を増やし、限られた時間を有効に使わせることが生徒への愛情です。福商会としては卒業生が十

年後、「二十年後に社会で活躍するため、今援助すべきことは何かを考えていきます。」「こういった支援が欲しい」と学校から要望があれば、最大限協力しますよ。



專務理事(司會進
後藤幹生)

平成19年度決算報告書

収支計算書

平成19年4月1日～平成20年3月31日

単位:千円

科目	予 算	合 計	一般会計	収益事業会計	奨学事業会計
I事業活動収支の部					
1事業活動収入					
事業収入	14,400	13,772	13,550	222	0
会費収入	9,150	8,766	8,766	0	0
会館事業収入	44,200	44,300	0	44,300	0
寄付金収入	0	13,441	11,851	0	1,590
雑収入	0	303	41	155	107
その他収入	0	0	0	0	0
繰入金収入	0	177	0	0	177
事業活動収入計	67,750	80,759	34,208	44,677	1,874
2事業活動支出					
事業費支出	45,490	54,569	25,797	25,113	3,659
管理費支出	19,090	16,080	5,985	10,094	0
雑損失支出	0	1,698	1,698	0	0
繰入金支出	0	177	177	0	0
その他事業活動支出	0	-1,698	-1,698	0	0
事業活動支出計	64,580	70,826	31,959	35,207	3,659
事業活動収支差額	3,170	9,933	2,249	9,470	-1,784
II投資活動収支の部					
1投資活動収入					
基本財産取崩収入	0	3,800	2,500	0	1,300
固定資産売却収入	0	0	0	0	0
投資有価証券購入額	0	36	31	0	5
投資活動収入計	0	3,836	2,531	0	1,305
2投資活動支出					
基本財産取得支出	0	3,800	2,500	0	1,300
特定資産取得支出	0	6,000	0	6,000	0
固定資産取得支出	3,500	7,004	1,890	5,114	0
投資有価証券取得支出	0	30	7	0	23
投資活動支出計	3,500	16,834	4,397	11,114	1,323
投資活動収支差額	-330	-12,998	-1,866	-11,114	-19
III財務活動収支の部					
1財務活動収入					
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2財務活動支出					
その他の財務活動支出	0	821	690	131	0
財務活動支出計	0	821	690	131	0
財務活動収支差額	0	-821	-690	-131	0
当期収支差額	-330	-3,886	-307	-1,776	-1,803
前期繰越収支差額	20,246	24,579	2,127	17,205	5,247
次期繰越収支差額	19,916	20,693	1,820	15,429	3,444

千円未満は四捨五入

正味財産増減計算書

平成19年4月1日～平成20年3月31日

単位:千円

科 目	一般会計	収益事業会計	奨学事業会計	合 計
I一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
事業収入	13,551	222	0	13,773
会費収入	8,766	0	0	8,766
会館事業収入	0	44,300	0	44,300
寄付金収入	11,851	0	1,590	13,441
雑収入	41	155	107	303
繰入金収入	0	0	0	177
収益会計からの繰入	11,834	0	177	11,835
経常収益 計	46,043	44,677	1,874	92,594
(2)経常費用				
事業費	26,832	28,118	3,658	58,608
管理費	5,985	10,094	0	16,080
雑損失	1,698	0	0	1,698
繰入金支出	177	0	0	177
経常費用 計	34,693	38,212	3,658	76,563
当期経常増減額	11,350	6,465	-1,784	16,030
2.経常外増減の部				
(1)経常収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2)経常外費用				
一般会計へ振替	0	11,835	0	11,835
経常外費用計	0	11,835	0	11,835
当期経常外増減額	0	-11,835	0	-11,835
当期一般正味財産増減額	11,350	-5,370	-1,784	4,196
一般正味財産期首残高	98,163	11,835	5,768	115,766
一般正味財産期末残高	109,513	6,465	3,984	119,962
II指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	21,422	0	30,000	51,422
指定正味財産期末残高	21,422	0	30,000	51,422
III正味財産期末残高	130,935	6,465	33,984	171,383

千円未満は四捨五入

母校の生徒たちが来館
11日～17日に母校の生徒たちが、7月末から8月にかけて行
われた全国大会出場報告のため来館しました。生徒たちは「上位入賞を
目指して全力を尽しました」と力を強く語りました。語ってく
い言葉で、叶いました。



全国大会競技出場生徒

（書道部門）	立林	桐田	桐田	大記	廣田	仁美	良永	博美
（美術工芸部門）	本早	桃田	理子	理子	柴田	友梨奈	里衣	ダブルス
（放送文化部門）	夏立	桃田	理子	理子	小島	渡辺	岩岡	奥村
総合文化祭	（アナウンス部門）	立本	桃田	理子	中川	中川	里衣	菜緒
5、第32回全国高等学校ラジオ番組部門	桐田	吉瀬	美恵子	舞	大記	大記	福元	仁美
4、NHK杯全国高等学校テレビ放送コンテスト	桐田	吉瀬	美恵子	舞	廣田	大記	福元	仁美
3、全国高校総体水泳競技大会	桐田	吉瀬	美恵子	舞	廣田	大記	福元	仁美
2、全国高校総体陸上競技大会	桐田	吉瀬	美恵子	舞	廣田	大記	福元	仁美
1、全国高校総体マラソン大会	桐田	吉瀬	美恵子	舞	廣田	大記	福元	仁美

平成19年度決算報告書

貸借対照表

平成20年3月31日現在

単位:千円

科 目	一般会計	収益事業会計	奨学事業会計	合 計
資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	16,262	21,229	3,444	40,935
貯蔵品	0	0	0	0
立替金	923	0	0	923
未収入金	0	47	0	47
流動資産合計	17,185	21,276	3,444	41,906
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
土地	18,822	0	0	18,822
有価証券		0	5,000	5,000
定期預金	2,600	0	25,000	27,600
基本財産合計	21,422	0	30,000	51,422
(2) 特定資産				
預り敷金引当預金		42,216	0	42,216
建物建設積立金	6,000		0	6,000
特定資産合計	6,000	42,216	0	48,216
(3) その他固定資産				
建物	22,278	67,553	0	89,831
付属設備	3,424	10,383	0	13,807
什器備品	1,589	0	0	1,589
ソフトウェア	206	0	0	206
電話加入権	60	0	0	60
有価証券	0	0	540	540
収益事業出資金	74,230	0	0	74,230
その他固定資産合計	101,787	77,936	540	180,263
固定資産合計	129,208	120,152	30,540	279,901
資産合計	146,394	141,428	33,984	321,807
負債の部				
1. 流動負債				
未払金	1,952	888	0	2,840
前受金	13,325	4,036	0	17,361
預り金	88	0	0	88
仮受金		923	0	923
未払消費税等	94	479	0	573
未払法人税等	0	6,366	0	6,366
流動負債合計	15,459	12,692	0	28,151
2. 固定負債				
預り敷金	0	48,041	0	48,041
元入金	0	74,230	0	74,230
固定負債合計	0	122,271	0	122,271
負債合計	15,459	134,963	0	150,422
正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	21,422	0	30,000	51,422
2. 一般正味財産	109,513	6,465	3,984	119,962
正味財産合計	130,935	6,465	33,984	171,384
負債及び正味財産合計	146,394	141,428	33,984	321,807

千円未満は四捨五入

訂正

vol.151(08年5月号)福商の輝く星の21ページ・2段目・博士論文は機関紙「経済論叢」に掲載した論文ではなく、「理論経済学上・下」でした。23ページ・3段目・追悼文集「大道を行く」(公文園子編)は編者を鹿島郁子、長坂淳子に訂正します。
また、青春プレイバック(13ページ)の第9回速記大会優勝者の笠原正行は笠原正行でした。

平成20年度収支予算

平成20年4月1日～平成21年3月31日

単位:千円

科 目	一般会計	収益事業会計	奨学事業会計	合 計
収入の部				
事業収入	13,500	200	0	13,700
会館事業収入	0	48,900	0	48,900
会費収入	8,610	0	0	8,610
寄付金収入	0	0	0	0
当期収入合計	22,110	49,100	0	71,210
前期繰越収支差額	1,820	15,429	3,444	20,693
収入合計	23,930	64,529	3,444	91,903
支出の部				
事業費	27,123	13,557	4,120	44,800
管理費	7,120	11,820	0	18,940
固定資産取得支出	1,700	1,300	0	3,000
当期支出合計	35,943	26,677	4,120	66,740
当期収支差額	-13,833	22,423	-4,120	4,470
次期繰越収支差額	-12,013	37,852	-676	25,163

千円未満は四捨五入

平成19年度分 年会費30%還元額一覧表

単位:円

回生	19年会費 納入者数	30%還元額
31	12	7,200
32	14	8,400
33	13	7,800
35	26	15,600
37	23	13,800
38	28	16,800
39	45	27,000
40	44	26,400
41	41	24,600
42	47	28,200
43	40	24,000
44~45	71	42,600
46~47	67	40,200
48	35	21,000
49	25	15,000
50	66	39,600
51	95	57,000
52	87	52,200
53	70	42,000
54	95	57,000
55	107	64,200
56	105	63,000
57	99	59,400
58	95	57,000
59	97	58,200
合計	2,315	1,389,000

還元基準 会計年度毎に10人以上の会費を納めている卒業回生。
原則として理事選出の回生若しくは学年同窓会責任者のいる回生。
還元された回生のみ掲載。

着 任
挨 捣

福翔高等学校
教頭
谷川秀水

教頭として微力ながら全力を尽くす所存です。

福商会の皆様には、再びお世話になりますが、以前のご厚情に感謝いたしますと共に、今後とも変わぬご指導ご鞭撻をお願い致します。福商会のますますのご発展と皆様のご健勝を祈念いたしました。ご挨拶といいたします。

このたび
福岡女子高
校から2年
ぶりにこの
福翔高校に

教頭として、着任いたしました。2年前と比べると、体育科の先生方による厳しい集団訓練等に加え、特に学年をはじめ教員集団としての意識付けと徹底した取り組みが行われるようになり、生徒の風紀面や規律面が、格段によくなつたと思います。挨拶も返すのが大変なくらい多くの生徒がしてくれるようになりました。また、自転車をたくましく漕ぐ姿が印象的で福翔生らしく好きでしたが、健在のよううです。

着任の先生から一言

児島 利太郎(保健体育科)



西陵高校から転任して参りました児島利太郎と申します。私にとつて市立高等学校3校目となるこの福翔高校で、教員ができることを心から感謝しております。市立高校を3校も経験している教員は少なく、今まで培ってきた経験を生かしたいと考えております。ご迷惑をおかけする事もあると思いますが、よろしくお願ひします。

吉村 佳則(国語科)



A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a light-colored shirt and a dark tie. He is looking slightly to his left with a neutral expression.

お陰様で福岡女子商業高校での2年間の交流研修を終えることが出来ました。研修校では、きれいに清掃され、明るい雰囲気に充ちた

学舎で、礼法にかなった美しい挨拶ができる生徒たちから、そして、素晴らしい先生方から多くのことを学ぶことができました。今後は、その経験を福翔高校での指導に活かしていきたいと思います。

新谷 和寿(国語科)



A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a light-colored button-down shirt. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

鍾山 奕子(英語科)



A black and white portrait of a woman with dark, shoulder-length hair. She is looking directly at the camera with a neutral expression. The background is plain and light-colored.

原口 優子(事務)



初めて来た日の感動は、生徒の皆さんのが笑顔、礼儀正しさでした。「やはり高校生だなあー」と改めて感じました。次に環境、ゆったりとした敷地に緑の樹木には心が落ち着きます。

野中 條作(技術専員)



はじめまして。新規採用職員の野中悠作です。初めての学校が福翔高校であることに、とても喜びを感じています。福翔高校に配属され3ヵ月が経とうとしていますが、仕事の多さ、学校の広さに驚いています。そして、私たちの仕事は地味ではありますが、より良い学校環境整備に努めていきますので、よろしくお願いします。

平成20年度

福翔高等学校開校記念講演会より

講師 志波 芳則氏（67回生）

4月23日、福翔高校で開校109年目となる開校記念講演会が行われた。

講師には、高校サッカー界で名高い志波芳則先生をお迎えした。

志波先生は本校67回生で、現在東福岡高校サッカー部の総監督をされている。



講演する志波氏

講演では、志波先生の人生の重みを感じるような、独特な声と口調に魅了されたとともに、福商時代のエピソードから現在の全国優勝4回という輝かしい実績を築くまでのサッカー人生、そして生き方や考え方…。生徒・教師ともに聞き入り、1時間があつという間に過ぎた。

講演の最後には生徒へのメッセージ（太字部分）で締めくくられた。

【講演要旨】

当時、東福岡高校が強くなつてきましたが、福岡県の決勝で5回連続して福商高校から負けた。そして、やつと全国大会に出来たが1回戦で負けた。次の年も1回戦で負けた。なぜ、勝てないのだろう…。天下を取り

るという気持ちを指導者が持つていてなければ勝てないですよ。他県の有名監督から言われた。福岡県だけでもどうに戦うかということで今までやって来た。全国のNo.1の学校と比べ、我がチームは何が出来て何が足りないのだろう。そのチームに何があつて、うちのチームに何がないのだろう。天下を取るという言葉をきいてから私自身はずーっと今でも変わらない。天下を取るためにどれだけの

準備をしなければならないか。最も大切なポイントをこの時、見い出せた。

今のチーム（現東福岡）は、オンザピッチ（グランドの上）だけでなく、オフザピッチのレベルが高い。50分間授業に集中する、与えられた時間にしっかり集中することが大切。

いつも自分は夢を見る。勝つために、

この人間このプレーヤー、こいつを何とかしたい。個人もそうですし、チームもそうですし、いつも夢を見ながら上を目指していく、自分自身もを目指していく。いままでずーっと続けてきました。どんなに苦しくても自分に負けない。自分に勝てなければ相手に勝てないですよ。逃げないことから第1歩が始まる。是非、福翔の生徒諸君、僕の後輩達、まずはしっかりと夢を持つて、自分がこれからこのようにやつていくことを比べながら、今後の学校生活を充実したものにしていって欲しい。

教頭 谷川 秀水

平成20年度 福翔高校野球部激励会

最後は、全員による校歌斎唱、博多一本締めで閉会しました。

O B会幹事

栗原 功充（78回生）

演題

「夢を追う」

平成20年度開校記念講演

（兼務）東福岡高等学校サッカー部監督

志波 芳則 先生

平成20年6月28日（土）の午後7時から、天神テルラにおいて総勢100名が参加して、盛大に激励会が開催されました。開会に続いて、父



母会長挨拶、福商會川瀬事務長の激励の挨拶のあと、O B会からボールの贈呈がありました。また、谷川教頭先生から、夏の大会に向けての激励を頂き歓談に入りました。

会も半ばに入つたころ、中山監督から今年のチームの状態や昨年の夏の大会の悔しさを胸に、「練習の成果を全て出し切つて長い夏になるように精一杯戦います」と力強い決意表明を語つて頂きました。

最後は、全員による校歌斎唱、博多一本締めで閉会しました。

ガンバ! 福翔高校野球部!!

福翔
高校
FUKUSHO

母校の部活動について紹介していきます

Vol.
02

今号は
野球部
です

甲子園の心

高校時代、私にとって甲子園は憧れの場所であり、目標でした。上手になりましたい、強くなりたいと思い練習に励みました。毎日が厳しい練習のくり返しでした。甲子園に行くためには通らなければなりません。しかし、現実はなかなか厳しい道であると考え、前向きに努力していました。しかし、現実はなかなか厳しい、実力校とのゲームでは強烈なままでにはね返されることもありました。自分自身の力のなさにただただ呆然とする瞬間もたくさんありました。結果的に、私は、私の甲子園への目標は、それとは程遠い中で終わってしまいました。

本校野球部は、平成2年秋季九州地区野球大会福岡南部大会準優勝、平成5年春季福岡市長杯争奪野球大会優勝と過去に輝かしい実績が残っています。近年では、各公式戦で上位進出はあるものの、満足のいく結果が残せていないのが現状です。「FUKUOKA HIGH」の誇りを胸に結果を残していくたいと考えています。

くさんのこと学びました。一度は、強烈なインパクトで散った甲子園が、もう一度形づくられた目標になりました。



福商會の皆様には、今後とも今まで以上に応援いただければと思つておます。よろしくお願ひ申し上げます。

自然体での思いやりの程」が芽を伸ばし始めるところに足が先生、剣道部のもとへ動きだします。今回の参加者の数が、それを物語つているると思います。この師弟関係が福翔剣道部の本当の凄さだと感じずにはいられません。

芝先生は退職までの37年間、福商、福翔一筋でした。その間、玉龍旗2連覇、インターハイ3位など、輝かしい実績をあげ、剣道界の発展に素晴らしい業績を残し、貢献されてこられました。

芝先生、本当に疲れ様でした。心から感謝申し上げます。

は野武士のような人間？」という話がありましたが、まさに芝先生のイメージにピッタリです。色々と学んできたことを、教え子に素直に率直に熱心に伝える姿…。芝先生の教え「人間としての心、

「芝恭介先生の退職」を祝う会

6月21日、博多八仙閣で福翔剣道部元監督、



平成20年度 福翔高等学校 体育・文化部活動成績 4月～7月 県大会以上

体育部

陸上競技部

- ◆福岡県陸上競技選手権大会 5月3日(土) 博多の森陸上競技場
良永 博美 走高跳 第4位 1m63 ◎九州選手権出場
- ◆全国高校陸上 県大会 5月23～25日(金～日) 博多の森陸上競技場
峰松 卓臣 八種 第3位 4516点 ◎北九州大会出場
- 江副 良輔 砲丸投 第5位 12m89 ◎北九州大会出場
- 徳永 亮 円盤投 予選落
- 富永 健司 円盤投 予選落
- 良永 博美 三段跳 予選落 13m07 ◎北九州大会出場
- 河野 彩花 走高跳 第4位 1m59
- 荻阪 謙 走高跳 第11位 1m50
- 松尾 元治 走高跳 第2位 19秒07
- 女子400mリレー予選 (永浦・高山・中村・良永) 第6位 52秒35
- 男子1600mリレー予選 (荻阪・白水・藤谷・西島) 第2位 3分30秒82 予選落
- 女子1600mリレー予選 (永浦・高山・中村・本山) 第6位 4分20秒65 予選落
- ◆全国高校陸上 北九州大会 6月11～13日(水～金) 長崎県総合運動公園 かまどまり陸上競技場
良永 博美 走高跳 第3位 1m65 ◎インターハイ出場
- 江副 良輔 砲丸投 第8位 13m17
- 峰松 卓臣 八種 第8位 4495点
- ◆福岡県高校陸上競技選手権大会 7月12・13日(土・日) 久留米陸上競技場
椎葉 了介 B100m 第1位 11秒35(自己新)
- 良永 博美 A走高跳 第2位 1m66(自己新)
- 江副 良輔 A砲丸投 第5位 12m58
- 富永 健司 A三段跳 第4位 13m43
- 高山 友里 A400mH予選 第3位 68秒81
- 男子400mリレー予選(荻阪・椎葉・遠矢・白水)第3位 43秒61(チーム新)

バスケットボール部

- ◆(男子) 全国高校総体福岡県大会 5月24・25日(土・日)
1回戦 ○福翔 106-60 東筑 博多工業高校
2回戦 ×福翔 84-91 祐誠 東海第五高校
- ◆選抜優勝大会 福岡県大会 7月12・13日(土・日) 東海第五高校
1回戦 ○福翔 75-68 九州産業 2回戦 ○福翔 128-93 糸島
3回戦 ○福翔 136-80 祐誠 4回戦は9月に試合
- ◆(女子) 全国高校総体 福岡県大会 6月21日(土) 稲築志耕館高校
1回戦 ○福翔 95-35 行橋 2回戦 ×福翔 48-71 鞍手

ソフトボール部

- ◆九州高校選手権福岡県大会 4月12日(土) 雁の巣レクレーションセンター
1回戦 ○福翔 6-0 北九州市立 2回戦 ×福翔 0-2 九州女子
- ◆九州大会福岡県大会 5月17日(土) 雁の巣レクレーションセンター
1回戦 ○福翔 21-0 三井中央(5回コールド) 2回戦 ×福翔 0-5 三潴 ※ベスト8
- ◆全国大会福岡県大会 6月8日(日) 雁の巣レクレーションセンター
1回戦 ○福翔 7-1 筑紫女子学園
2回戦 ×福翔 2-5 小倉商業(8回タイブレーカー)※ベスト8

バレーボール部

- ◆(女子) 全九州高校バレー福岡県大会 5月17日・18日(土・日) 九州共立大学
1回戦 ×福翔 0-2 近大福岡 *初戦敗退
- ◆全国高校バレー福岡県大会 5月31日(土) 直方高等学校
1回戦 ×福翔 0-2 直方 *初戦敗退

ソフトテニス部

- ◆全九州高校ソフトテニス福岡県大会 5月18日(日) 桃園庭球場
<女子個人> 1回戦 ×松尾・樋口組 2-4 長谷・安部組(青豊)
1回戦 ×奥村・福元組 0-4 下園・古川組(九国付)
1回戦 ×美濃部・平松組 0-4 中村・松永組(久留米商)
- ◆全国高校総体ソフトテニス福岡県大会 6月2日(土) 今津運動公園
<女子団体> 1回戦 ×福翔 1-2 小倉南 *1回戦敗退
<女子個人> 奥村・福元組
1回戦 4-2 山井上組(朝倉東) 2回戦 4-1 宮脇・梶川組(九国付)
3回戦 4-1 佐々木・齋藤組(久留米商) 4回戦 0-4 前田・柴田組(中村女)
◎ベスト8に進出し、インターハイ出場権獲得
松尾・樋口組 2-4 山本・未武組(近大福) *1回戦敗退
遠藤・津曲組 0-4 池田・高倉組(朝倉東) *1回戦敗退

卓球部

- ◆全九州高校卓球福岡県大会 5月24・25日(土・日) 飯塚市体育館
<女子団体> 予選リーグBパート 0勝4敗 第4位
<女子ダブルス> 仲野・高村組 2回戦敗退

- ◆全国高校総体卓球福岡県大会 5月31日(土) 久留米体育館
<女子団体> 2回戦 ×福翔 2-3 青豊(初戦敗退でベスト16)
<女子個人> 村田 1回戦敗退 高村・野角 2回戦敗退
仲野 ベスト16

水泳部

- ◆全九州高等学校水泳競技予選会 6月21・22日(土・日) 福岡県立総合プール
(福岡県高等学校総合体育大会水泳競技大会)

<男子入賞>		(大分、全九州水泳競技大会出場)	
100m平泳ぎ	廣田 大記	1分05秒91	第1位
200m平泳ぎ	廣田 大記	2分26秒50	第5位
<女子入賞>			
50m自由形	岩岡 里衣	27秒92	第2位
	渡辺 友梨奈	28秒09	第4位
	小島 美恵子	28秒33	第5位
100m平泳ぎ	小柳 舞	1分16秒71	第4位
200m平泳ぎ	小柳 舞	2分48秒03	第6位
200m個人メドレー	小島 美恵子	2分34秒84	第6位
400mフリーリレー	小島・小柳・岩岡・渡辺	4分07秒61	第4位
400mメドレーリレー	岩岡・小柳・渡辺・小島	4分35秒19	第5位
※女子総合成績		56点	第3位
女子100m自由形	岩岡 里衣	1分02秒26	第8位
	渡辺 友梨奈	1分01秒86	第7位
男子400mメドレーリレー	馬渡 幹廣・田伊藤 東	4分19秒58	第7位

- ◆全九州高等学校水泳(競泳)競技大会 7月18～21日(金～月) 別府市:市営青山プール

<個人>		(別府市:市営青山プール)	
100m平泳ぎ	廣田 大記	決勝	1分06秒49
200m平泳ぎ	廣田 大記	決勝	2分25秒73

- <リレー> 女子400mメドレーリレー 決勝 4分34秒23 第6位
背泳ぎ 岩岡 里衣 平泳ぎ 小柳 舞 バタフライ 渡辺 友梨奈 自由形 小島 美恵子

○以上が標準突破でインターハイ出場権獲得

その他の記録		(大分、全九州水泳競技大会出場)	
50m自由形	渡辺友梨奈	決勝	28秒03
	岩岡 里衣	決勝	28秒45
	小島 美恵子	予選	28秒68
100m平泳ぎ	小柳 舞	予選	1分16秒90
200m平泳ぎ	小柳 舞	予選	2分48秒85
200m個人メドレー	小島 美恵子	予選	2分34秒93
400mフリーリレー(小島・小柳・岩岡・渡辺)	決勝	4分07秒94	第8位

野球部

- ◆春季福岡市長杯争奪高校野球大会 4月19・20・26日(土・日・土) 桧原運動公園野球場・東海大五高校・汐井球場

- 1回戦 ○福翔 8-5 ×早良 2回戦 ○福翔 5-3 ×柏陵

- 3回戦 ×福翔 2-3 ○武蔵台

- ◆全国高校野球 福岡南部大会 7月6日(日) 久留米球場

- 1回戦 ×福翔 0-5 ○久留米商業

剣道部

- ◆玉竜旗高校剣道大会 7月25～28日(金～月) マリンメッセ福岡

- (女子団体)

(女子団体)		(男子団体)	
1回戦 ○福翔 (不戦2) ×福井		1回戦 ○福翔(大将戦) ×東京成徳大	
2回戦 ○福翔 (不戦3) ×嬉野		2回戦 ×福翔(不戦3) ○清風	
3回戦 ×福翔 (不戦1) ○八代 白百合			

文化部

書道部

- ◆第14回九州高文連美術・工芸・書道・写真展(長崎大会)

- 6月13～15日(金～月) 於:長崎市公会堂・県美術館・市民会館ほか

- <書道部門> 三宅 いす実 第2席入賞

- ◆第32回全国高等学校総合文化祭(群馬大会)8月7～9日(木～土) 於:群馬県前橋市

- <書道部門> 林田 桃子

放送部

- ◆NHK杯 全国高校放送コンテスト福岡県大会 6月1日(木) 於:九州産業大学

- <アナウンス部門> 貝屋 めぐみ・桐田 理子 *決勝進出ならず

- <テレビ番組部門> 「MAGIC IS EVERYTHING」第2位 ○全国大会出場権獲得

- <ラジオ番組部門> 「オタク万歳」第4位 ○全国大会出場権獲得

- ◆第32回 全国高等学校総合文化祭(群馬大会) 8月8～11日(金～日) 於:群馬県伊勢崎市

- <アナウンス部門> 桐田 理子

美術部

- ◆第32回 全国高等学校総合文化祭(群馬大会) 8月5～7日(火～木) 於:群馬県高崎市

- <デザイン部門> 立本 早夏

吹奏楽部

- ◆吹奏楽コンクール 7月19日(土) 於:福岡サンパレス 銀賞入賞

元福岡商業高校教諭
家入道男
(昭和33年7月～平成7年3月在籍)

私が福商に赴任したのは昭和33年で堅粕校舎でした。当時を知る教職員としての生き証人も少なくなります。ところで、学校にいるいろいろと生活の指針となる言葉を聞く機会があります。各教師が自分なりの言葉で、期待を込めて生徒さん達に訓話をプレゼントするからです。多分47年前、当時の九代校長清原峰規先生が与えられた「早し良し、ちょうど良し危なし」は現在に至るも私の心に新鮮です。先生は全校集会で、遅刻者の減少を願つてこの言葉を与えられました。しかし物に遅れない、約束の時間に遅れないなどのほかに、「目標達成のための心の準備、人生を全うさせるための心の準備、人生を全うさせるための心の準備」とあります。

福翔校長室には「敬天愛人」の書（頭山満翁書）が掲げられています。目下、NHK大河ドラマに西郷さん

生の羅針盤を与えてくださった諸先生、諸先輩の方に感謝。



平成3年1月、物理の授業後、生徒と一緒に

私は中学校はミッショニスクールに通い、事あるごとに校訓「役に立つ善人になれ」と諭されました。この校訓と常に一対をなして与えられたのが「敬天愛人」でした。三つ子の魂百までと言いますが、若い時に蒔かれた言葉の種は根付き、年老いてますます自分が必要とするものになつていくような気がします。

近年、世相のニュースを見聞するにつけ暗い面が多いようです。世界の民

人がいました。みんなで出席日数が足りるか？卒業できるか？と心配していましたが、晴れて卒業式には揃つて卒業証書を手にすることができました。彼女に「ヨカッタやん！」一緒に卒業てきて」と声をかけると、思いがけない話を聞かせてくれました。釣りが趣味の家入先生、釣れた魚を手に「おーい、○○。魚が釣れたけん持ってきたぞ！」と彼女の家を訪れたのだと。その他にも、何かと言つては家庭訪問をされていたそうです。学校になかなか来られない教え子を気遣つて、足繁く様子を見に行つては登校を促していました。最後のホームルーム後、彼女のお母様が家入先生に何度も深々と頭を下げられていたのが印象的でした。

あれから22年、その友人は語学に磨きをかけ、海外に結婚移住。家入先生は、自治会の役でご活躍だと伺いました。お世話好きは変わらずご健在のよう…嬉しい限りです。

5月11日、「福翔ソフトボール部を育てる会総会ならびに歓送迎会」が福翔高校で開催されました。天気が心配されましたが、当日は晴天に恵まれ保護者・OG対現役部員の交流試合を行いました。

セミナーハウスで総会後、今年の卒業生と現役部員の紹介がありました。昨年

までは11月に総会を行つて現役部員は1、2年生しかいませんでしたが、今年はあわせて4学年の生徒たちと全員でバーベキューを行つて、人間どのように生きるべきかを考える機会が与えられていました。お世話好きは変わらずご健

恩師シリーズ

入生の思い出



ソフト部OG会 部員と交流会



全員でバーベキュー

交流がもてたので、とても有意義で楽しい時間を過ごすことができました。その後、中庭でバーベキューをしながら会食をしました。これからも生徒や先生方と交流をもちながらOG会の親睦を深めていきたいと思います。

40回生同窓会

4月18日、福岡市早良区の千石の郷で40回生同窓会を行いました。案内状送付62名、出席者は15名でした。

平野次郎君司会のもと、同窓会基金収支報告を大戸教弘君が行い、次いで、物故者小柳仁君、古澤義光君、出利葉博君、稻永光君、高宮義一君の靈に黙祷を捧げ、ご冥福を祈りました。



続いて幹事の野中正十四より参画の礼を申し上げ、本日の案件の「同窓会の今後について」話し合いを行つたあと懇親会に移り、宝塚市より本年も馳せ参じてくれた、山本福雄君に乾杯の音頭をしてもらひ、にぎやかな宴となりました。

懇親会は当番幹事・森住氏のマジック仲間で、日本舞踊名取の方を招いて、祝いの舞などを披露。また森住氏と3人でのマジックの饗宴やカラオケのど自慢等であつと言う間の3時間でした。

終わりは応援歌のあと、田中寛ちゃんに締めてもらい、校歌の高唱を最後に、また来年を約してお開きとなりました。

幹事 野中 正十四

渡辺理事から「来年も元気で集まりましょう」との声で解散しました。来年の当番幹事は東村郁夫、柴田照明君にきまりました。

当番幹事 森住 勝

3年6組(59回生)クラス会

5月20日3年6組は、藏本先生の傘寿をお祝いして、クラス会を持ちました。遠くは東京、滋賀、広島そして熊本から、駆けつけてくれました。

新緑まぶしい久山のレイクサイドホテルは、お風呂場もたくさん、ご馳走たっぷりで身も心ものんびりリフレッシュ出来ました。先生はまだまだ現役で、若い人に講義されることもあって、突然の見舞いに、同窓生の近況報告や昔話に、鳥飼君の目はかがやき、時の過ぎるのも忘れるほどで、大変喜んでくれた。

お天気に恵まれて、さわやかな翌朝は南蔵院へ。静けさの中に滝の音を聞き、涅槃像に静かに手を合わせ、来年の熊本での再会を約束しました。

曾根崎 章子

50余年の交わり 療養の友を見舞う



42回生同窓会を5月10日(土)、清川の料亭「三光園」で15名の同窓生と、来賓には福商会の後藤専務理事に出席頂き、開催しました。



左から、中村順二、石橋幸二、橋本国彦、江崎利雄、宮崎照雄、吉岡勝美、吉積隆二、中央は鳥飼君

5月14日の午前10時、中村順二君の呼びかけで、養護老人ホーム悠生園(大野城市)に入院中の鳥飼進君を訪問した。歩行困難な同君にとって、突然の見舞いに、同窓生の近況報告や昔話に、鳥飼君の目はかがやき、時の過ぎるのも忘れるほどで、大変喜んでくれた。

江崎 利雄(50回生)



お天気に恵まれて、さわやかな翌朝は南蔵院へ。静けさの中に滝の音を聞き、涅槃像に静かに手を合わせ、来年の熊本での再会を約束しました。

曾根崎 章子

箱崎福商会開催

**新会長に
梅津和義氏(51回生)選出**

7月5日(土)第40回箱崎福商会が「千鳥寿司」で福商会後藤専務理事、宇土福翔高校校長を来賓に迎え、盛大に開かれました。

開会に先立ち、前会長古田鷹治氏のご冥福を祈つての黙とうを捧げ、議事に入りました。後任の会長選出については、役員会での協議内容を説明し、梅津氏が満場一致で承認されました。



筑後支部会開催

平成20年度の総会および懇親会を4月12日(土)、久留米市の「ブリヂストンクラブ」で開催しました。

幹事 山崎信義(56回生)



初めに、

天野勝新

支部長(56

回生)の挨

拶のあと、

福商会本

部より安

河内副理

事長のご

出席をい

ただき、福

商会の現

状と福翔

高校の実

情について説明を受けました。

安河内副理事長のお話のなかで、福商会も福翔高校の再浮揚について、種々努力されていること。また、経済学者の柴田敬博士が大先輩であ

のあと、山崎孝一氏(42回生)の乾杯の音頭で懇親会が始まり、昔話に花が咲き、よる歳を忘れるほどでした。終わりに、校歌、応援歌を全員で歌い、また、来年も再会できることを祈つて散会しました。

会長挨拶に続いて宇土校長、後藤専務理事からの挨拶の後、福商会へ育英資金を渡しました。新会員紹介

かれたことを再認識した次第です。乾杯に続き美味しい料理、旨いお酒で食事をしながら会員の近況報告、在学中の思い出話に花が咲き、和やかなひとときを過ごしましたが、話も尽きなく、博多の学校らしく博多

一本締で全員の健康と来年の再会を約し閉会しました。

那須 寿幸(58回生)

61回生 「心のゆとりをつくる会」 満三歳誕生日例会

「癒しの温泉で懇親会」

61回生のオプション同窓会「心のゆとりをつくる会」が、2005年5月21日に誕生し、今年で満三歳の誕生日を迎えました。「メンバーにストレスを与えないこと」のルールで井上会長を軸に発足。年3回の例会と趣味のオプション例会の2本立て。還暦後の人生を「心にゆとりをつくり」、心から笑う「心笑」をモットーとし、楽(愉)しく笑い心にゆとりをつくつてまいりました。

今回の満三歳の誕生日例会は「癒しの温泉の懇親会」というテーマで、博多の奥座敷である脇田温泉に18人で行つてきました。前日までの梅雨の雨は上がり、陽が差す天気にな

り、「皆、孝行もんやけんお天とうさんも、ようしどんしゃあ」の会話で、迎えのバスから大賑わい。露天風呂に入浴。雨で鮮やかになった新緑と温泉湯で頭の先から足までの内外はもう「ゆとり、ゆとり」。

冷たいビールで、乾杯! 歌あり踊りあり、皆芸達者。最後は博多検番の芸者?名取の徳永さんの指導で博多どんたくの総踊り。「おまえ上手かなあ、あんた下手やなあ」などなどの賑わい。あつという間に開きの時間になり、皆、少し物足りなさそうでしたが、西嶋君の音頭により「博多手一本」で締め、お開き。「秋の例会でまた会おう!」の言葉で「さよなら」でした。

内藤 博



珠算部元部長と 30数年ぶりの再会

5月23日（金）博多駅前の「味処ひさ」で、先輩と30数年ぶりに歓談しました。昭和46年、当時の部長であつた吉岡草さん（67回生）・奥様の吉岡（旧姓：石村）百合子さん（68回生）を囲み、少人数ですが珠心会の現状や部活（全国大会等）の思い出話で、大いに盛り上がらました。



恒例お花見会

4月5日(土)に快晴の舞鶴公園で
7名の会員とその家族の参加で、満
開のさくらを見ながら、花見の宴を
開きました。会員も13名になり、これ
まで活動してきた思い出や、今後のお
世話役の在り方について意見交換が
できまし
た。



珠珠會報告

全国合同同窓大会

当時吉岡先輩は、卒業後も75回生の後輩達まで継続的に来校指導されました。その事は今でも語り継がれしており、今後の珠心会活動にも、ご協力いただけるとのことで感謝しています。これからも楽しい会の運営に努めます。

これからも活動します。

珠珠會副會長

善生 喜利(69回生)

二次会賑わう

全国合同同窓大会終了後、恒例の珠珠会二次会を行いました。92歳の大先輩から35歳の後輩まで34名が和

第5回 「ふくしょう@とおりもん

気あいあいと、身内のような雰囲気で楽しいひとときを過ごしました。来年の同窓大会でもプラカードを持つて案内しますので、皆さんご参加ください。



の事で驚きました。
櫛田神社で、お祓いを受ける際に、
我が隊の幟を見て、山口在住の先輩
も、飛び入り参加され、一緒に練り歩
きました。太鼓車、人力車(比田勝義
弘君=99回生)を曳きながら、川端
通りの同窓生店舗を回り校歌、応援
歌、祝うたあと、エールを送りました。
昨年同様、胡瓜昇(きゅうりがき)で
昼食を兼ねて、反省会と来年に向け
た意見交換をして解散しました。



博多町屋ふるさと館前

こんちは！
さくら会です
「気楽な勉強会」

自力整体で心身スッキリ

7月17日(土)に開催されました、さくら会「気楽な勉強会」も早いもので5回目を迎えました。今回は中村佳津子先生(66回生)を講師にお招きし、「自力整体・整食法」を学びました。中村先生は現在、NHK福岡文化センター、岩田屋カレッジなどでカルチャーライフ講師として、ご活躍されています。自力整体とは「体操ではなく、体重を使ったユーネクな自己マッサージ。ボディの完成をめざすものではなく、全身の老廃物を搾り出すのが目的」。

勉強会の前半は、自然治癒力(略して自力)などのお話しを交え、中村先生が自身の体重が、80kg→58kgへ、現在53~55kgをキープ!!写真を見て頂きびっくり！。後半はパチノと明りを消して部屋を暗くし、先生の周りにランプとキャンドルで明りを灯し、意識は自分の身体の内側に…ゆっくり自分の身体と向きあう。とてもゆつたりとした良い時間を持

藤野明美(67回生)



さくら会 第3回 イベント

「出光大先輩に学び・福翔高校の今を訪ねる旅」のお誘い

日 時 平成20年10月18日(土)

博多駅筑紫口 9時出発～17時帰着

内 容 出光美術館並びに 福翔高校を見学

会 費 6,000円

(昼食、美術館入場券付)

お問い合わせ・お申込は 福商會・さくら会

または

☎ 092-711-9890

☎ 092-531-0835

平田まで



こんちは！
さくら会です

さくら会は、誰でも気軽に参加できる会。毎回みんなで集まつては、ワイワイ楽しく盛り上がっています。皆さんのお加を是非お待ちしています。

初めてさくら会に参加

同窓生の女性のみなさんも一度参加されてみてはいかがでしょうか。

大神 智香子(83回生)

4月12日(土)、何が行われるか分からず、初めてさくら会に参加しました。テーブルにみかん等が置いてあったので、食べながらなにかの話し合いがあるかと思っていたら、なんとポマンダーという“かおり”玉を作る！とのこと。細かい作業はあまり得意ではない私ですが、年代の違う方たちとおしゃべりをしながら楽しく作ることができました。さくら会の存在は知っていましたが、どのような活動をされているのか今回参加してみて分かりました。「今後は着物の着付けなどを開催してください」とリクエストもしました。



林 博文（83回生）

6月15日に行われた全国合同同窓大会が無事に終わり、当番幹事を代表して改めて感謝の気持ちを形にしてたくさんのありがとうございました。おかげ様で当日は、1000名を超えるご参加を頂ける事ができ、誠に有難うございました。



また、諸先輩方から

の貴重なアドバイスが大変心強く感じました。

我々当番幹事83

回生は、昨年同窓会に参加し、すぐに合同同窓大会の実行委員会を立ち上げ、約1年間にわたる準備期間のスタートを切りました。最初は学年同窓会を開催し、20数年ぶりに会う旧友と親睦を深め、クラス代表者や、実行委員の決定をしました。久しぶりに会う友人の顔はみんな輝いていて、一気に福商時代にタイムスリップし、何とも言えない心地良い気持ちになりました。話が進むにつれ、仕事や家庭でみんな充実した人生を送つており、福商の力が明るく、はつらつとした人ばかりで、本当に福商に入学できて良かったと実感しました。

それから約1年間、合同同窓大会の成功を目指しての会合や、打ち合わせなど無事に終わり、当番幹事を代

せと称しての飲み会を何回も重ね、何とか無事に合同同窓大会の当日を迎える事ができました。1年間の準備期間は、不安で戸惑った時期もありましたが、今振り返ると福商時代の放課後の延長のような、楽しく、充実した1年間でした。合同同窓大会の当日は先輩、後輩の皆様に多数のご参加を頂き、改めて母校福商の歴史の重み、人脈の凄さを実感し、身が引き締まる思いでした。また昨年当番幹事をされた82回生の皆様、来年の当番幹事の84回生の皆様が、沢山参加して頂き、先輩・後輩の絆の深さを改めて感じました。

最後になりますが、83回生のみんなに「一年間本当に疲れました」という言葉で、残念ながら忙しくて合同同窓大会に参加出来なかつた方、近いうちにまた会いましょう。実行委員という形で合同同窓大会に参加させて頂きました。この1年間は福商時代の延長で本当に楽しい準備期間でした。83回生のみんな、これから的人生も楽しく送りましょう！

中島 勝江（旧姓・本松）
(別科15回生・定時13回生)



当番幹事の皆様、ありがとうございました。

そして、お疲れ様でした。私は、別科卒業後、定時制へ入学したので、福商には堅粕・野多目校舎と5年間お世話になりました。

合同同窓会には久しぶりの参加でした。その同窓会が私にとって記念すべき感激の同窓会となりました。それは、会うはずのない別科の先輩方に卒業45年にしてお会いできたからです。（別科は、1年で卒業のため、先輩と一緒になることがないのです）別科と定時が同席できたのも幹事さんのおかげです。素晴らしい出会いがありがとう。さすが合同同窓会ですね。久しぶりに参加してとてもよかったです。

会場で「別科」の文字に出会った瞬間忘れていた45年前にタイムスリップ。板張りの堅粕校舎での思い出や恩師中村満枝先生、井上準之助先生方のお顔が走馬燈のように頭の中を駆けめぐり、胸が熱くなり声がでませんでました。また、懐かしい先輩や仲間達との久しぶりの再会で心が弾みました。先輩との語らいに当時を懐かしく思い出しました。同窓会って不思議ですね。60歳を過ぎても、会えば皆、高校時代に戻れます。どなたとも先輩・後輩そして仲間になり気軽に話ができるのです。二つの青春時代に戻った

楽しいひとときを過ごすことができ、感激の一日でした。別科の先輩や定時の仲間と「来年は参加者を増やしてまた会いましょう」と約束してそれぞれに二次会へ。当番幹事さん、これからも別科・定時共によろしくお願ひいたします。

最後に、母校と福商の今後、ますますのご発展をお祈りいたします。来年を楽しみにしています。

さくら会

堀越 敦子（旧姓・後藤）(88回生)

全国合同同窓大会には、さくら会への入会を機に出席するようになります。

今年で同窓大会に出席するのは3度目ですが、年々出席者数が増えているように感じます。会場に入る

と、1000人の方々の「熱・意気・力」

が会場にみなぎっており、出席者の中では若輩者の私ですが、なんだか元気をもらいくに出席しているような感じです。

会場で「別科」の文字に出会った瞬間忘れていた45年前にタイムスリップ。

吹奏楽部OBの演奏といい、応援団

の演舞といい、母校を懐かしく思い出す演出も嬉しく、楽しい時間はあつと

いう間でした。また、在学中は会うこ

とのなかつた人とも名刺交換や会話

を交わしたり、「福商生」というだけ

で世代を超えた密度の濃い交流を、いつも楽しみにしております。

子育て世代である私たちにとって、託児サービスがあるのはとても嬉しいことです。私も、昨年は、4歳の娘を預かっていただき、ゆっくりと会を楽しむことが出来ました。こんな同窓会、他ではないですよね？

福商時代が 僕らの青春

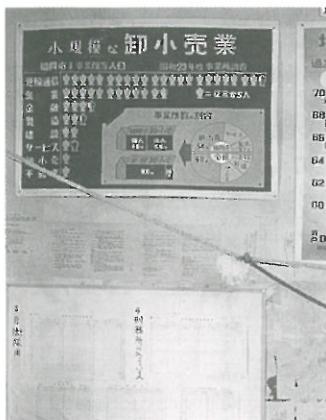
統計部の歴史を思う 福商統計調査部

秦 芳宣(55回生)

ザ★青春

其の十二

playback
high teen of remember



私たちも故・津村先生のご指導の下、統計図表作成にあたつての資料の収集、分析、構図の検討、図表の表現方法等、色々の段階を踏みなされていました。

先輩が全国統計図表コンクールで、福岡県の最優秀賞を受賞し、全国でも入賞しました。当時は全国大会の発表会が、名古屋、金山体育館や四国の徳島などで開催されており、福岡県代表として堂々と発表されました。

その後、一級上(54回生)の2名の先輩が全国統計図表コンクールで、同じスタートで、翌年も同コンクール団体優勝の連覇を果たしました。その後、一級上(54回生)の2名の先輩が全国統計図表コンクールで、福岡県の最優秀賞を受賞し、全国でも入賞しました。当時は全国大会の発表会が、名古屋、金山体育館や四国の徳島などで開催されており、福岡県代表として堂々と発表されました。

■全国大会で上位入賞■

昭和32年卒業の小生に統計(調査)部の思い出を書いてもらいたいとの話がありました。卒業してから五十余年が経つており、諸先輩に電話などで教えていただいたことや記録誌などを参考に書いてみました。

統計調査部は、1952年(昭和27年)に創部。その年に県統計図表コンクール団体優勝という輝かしいスタートで、翌年も同コンクール団体優勝の連覇を果たしました。その後、一級上(54回生)の2名の先輩が全国統計図表コンクールで、福岡県の最優秀賞を受賞し、全国でも入賞しました。当時は全国大会の発表会が、名古屋、金山体育館や四国の徳島などで開催されており、福岡県代表として堂々と発表されていました。

後輩の作品では、昭和33年、34年には全国統計図表コンクールで、一等入賞・二席入賞と連続して栄誉に輝きました。次の世代では部の名稱から調査の文字がとれ「統計部」となっていましたが、当時の記

には全国統計図表コンクールで、一等入賞・二席入賞と連続して栄誉に輝きました。次の世代では部の名稱から調査の文字がとれ「統計部」となっていましたが、当時の記

には全国統計図表コンクールで、一等入賞・二席入賞と連続して栄誉に輝きました。次の世代では部の名稱から調査の文字がとれ「統計部」となっていましたが、当時の記



後列左から2人目筆者 円内は津村先生

OB会についてのお問い合わせは

OB会事務局
染川 幸美(65回生)
携帯 090-7452-5747



7月20日に福商統計部OB会を開催し、61回生の先輩から72回生までの29人が参加しました。昨年、64回生の先輩が還暦学年同窓会の席上、「統計部のOB会をやろう」との話になり、この春母校の校長に就任した統計部OBの宇土健治君のお祝いも兼ねて今回の統計部OB会の発足となつたものです。これから福商統計部OB会を充実していくたいと思っていますのでOBの皆さんよろしくお願い致します。

染井 幸美(65回生)

福商統計部OB会発足

孫と行くヒマラヤの旅

斧田 藤一（49回生）

略歴
昭和26年福岡商業高校卒業、昭和32年早稲田大学教育学部卒業。以後、福岡県立の城南、福岡中央、筑紫高校などの教諭を歴任。昭和59年から筑紫女学園東福岡高校に勤務し、平成12年退職。

孫は槍ヶ岳登頂最年少

その子の名前は拓海、愛称「たつくん」。年は6歳、私の孫である。私はこの孫と今年3月、エベレストの中腹にあるカラパタール（五五四五メートル）にトレッキングに出かけた。拓海は4歳の時、日本一位の富士山、二位の北岳（これもたぶん最年少）に登り、昨年は五位の槍ヶ岳に登って最年少記録を更新（テレビ局による）した。

カトマンズからルクラまで飛行機で来て、降りたところから早速歩き始める。3日目ナムチエバザールに着いた。ここまで来るとエベレストが顔を見せて、進むにつれてタムセルクやアマダブランがどんどん姿を変えて、ヒマラヤのジャイアンツに囲まれてくる。

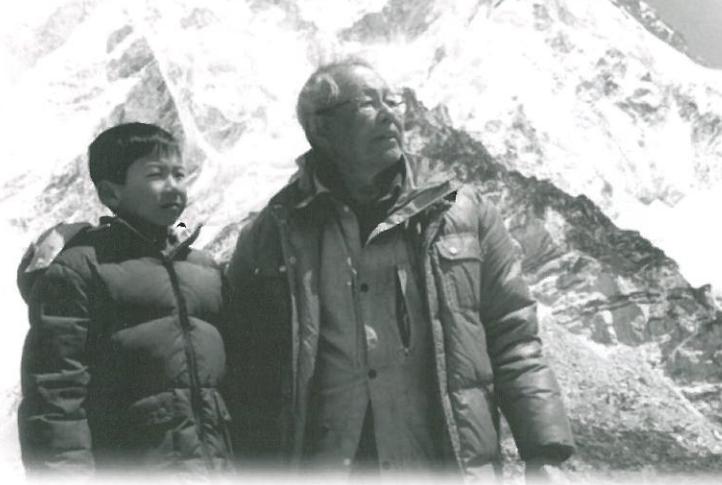
泊まるのは全部ロッジ。こんな山の奥に石造りのがつしりした造りで、ベッドが左右に二つ向きあっている部室。食事はメニューを見て一人ひとりのオーダー制になっている。元気なたづくんは、ロッジに着くと広い食堂に出て行って、そこにいる外国人とすぐに仲よくなつて周辺を飛び回ったり、オーナーの子どもたちとトランプをしたりしている。ことばなんて全然要らない。彼はこういう人をひきつける特別

のオーラを持っているようだ。昼間、山道で出会った各国の人たちからも声をかけられ、カスマラを向けられていた。ガイドのカルマさんからネパール語の発音を教わったときは、その口の形まできつと合わせてちゃんとした発音ができたのには、びっくりしてしまった。また毎日歩きながら、カルマさんと日本語の「千の風になつて」をケータイにあわせて歌っているうち、これもすっかり覚えてしまった。

満天の星に感動

デインボチエでは高度順化のため一日滞在した。高山病予防のために一日に5～7リットルの水を飲めといわれている。そうすると夜中に何回も別棟になっているトイレに行かなければならぬ。しかしこのデインボチエの夜はすばらしかった。12時に出たときは満天の星（日本アルプスでも見られないような）。2時に出たときは円い月が明るく照らして雲が輝き、5時にはタムセルクの真上に星が一つキラツと光っていた。

さすがに四千、五千メートルとなると足が重くなるが、30歩歩いては立ち止まって3回深呼吸をするという具合で、特に高度障害もなかつた。



拓海は幼稚園の卒園式の翌日に出発し、帰った3日後に小学校の入学式を迎えた。この21日の長い旅の間、私と二人つきりでも、ホームシックにもならなかつたし、登山が大好きだ、ネパールが好きだといつていて。そうして一番好きなのはじいちゃんだという。だから私も、今年から来年までかけて、二人で日本の三千メートル峰21座の全登頂（現在7座）を目指にして、さらに年末にもう一回ヒマラヤに行こうかなて考えている75歳である。

来往舟同

坂井 貞雄さん(55回生)



当時の福商美術部は、少人数で構成され3年生のアドバイスを受けながら、坂井

さん達2年生が中心になって部活をしていた。デッサンに油絵、その他キャンバス生地張り作業も自分達で行い、部員全員が相談と笑いも入り、楽しい部活をしていたことを覚えていた。坂井さんは、そんな中一人静かに黙々と油絵の制作に取り組んでいて、時折、優しい表情でしかし、少し照れながら製作中の自信作の説明をしてくれたことを記憶している。

高校卒業後坂井さんは福岡市役所に勤務、私は博多大丸勤務と職場が隣でありながら、坂井さんと会う機会は殆んどなかった。私がリタイヤ後、長期にわたった母の介護もすみ、ゆとりがもてるようになつた時機、創元会展(絵画展)開催の案内新聞記事に、「一際目を引く絵と坂井さん」の名前を見つけ、早速美術館に向き、坂井さんに面会した次第です。そのときの坂井さんはてきぱきと行動されていて、大いに輝いていた。

坂井さんは昭和54年、日本で著名な画家の一つである第38回創元会展に入選以来同展に出品。平成8年に創元会会員に、その後創元会福岡地区支部長、創元会運営委員を歴任。その間昭和55年からは、20回にも及ぶグループ三人展を開催するなど、今壇で大活躍中である。70歳になる現在も制作意欲に満ちておられ、これから

も画壇での大いなる活躍を期待し、あの創元会展出品作のような力強い大作が見られることを楽しみにしている。

加峯 鉄也(56回生)



平尾 誠君(61回生)

今年から福商

会の新理事とな

った平尾君を紹

介します。福商入

学時は、人工衛星などの研究をしていた理研部に入り、その年の夏過ぎに、友人數人とサッカーチームに入部し、その後の人生にエネルギーを見出すテクニックを会得した

そうです。卒業後、国民金融公庫に入

社、福岡を皮切りに全国11カ所の転

勤で、中小企業の融資や創業支援の

業務を担当したそうです。転勤先々

で、旧所名跡を探訪する傍ら、好きな

日本酒を求めて地元の酒蔵めぐりを

し、日本酒研究家と自称しています。

お薦めは、愛媛県の「雪雀」だそです。

また、九州人には珍しく、スキー歴

40年のベテランで、北海道や佐賀の天

山スキー場に今でも出掛けています。

現在は福岡県サッカー協会で、同期の

井上辰馬君が理事長をしており、一心

同体で協会の発展に尽力しています。

彼とは志賀中、福商の先輩、後輩としての長い付き合いです。福商卒業後、志賀中校区の同窓会(若者のつどい)は公民館で彼のギターにあわせ、フォークソングを歌つたりしたが、これがキャンディーのスタイルの原点でもある。生バンドで客が歌い楽しめるこの店は、職業や世代を問わず音楽好きの多くの人が訪れる店でもある。堺君の気取らない自然体の姿が癒しとなり、客を集めている。

30数年前、青年団の仲間達と「地方情報誌」の創刊を目指すも、その時期に先行発刊があり断念。その後キヤンディの開店となつたが、店名を情報誌のタイトル予定と同名にしたと報誌の「CANDY」がある。その地方情報誌も廃刊となつたが、キヤンディ30年前と同じ場所に同じ色合いで、多くのファンに音楽の楽しさを与え続けている。これからもスタイルは変わらずに頑張つて欲しい。

まだキャンディをご存知でない方々、一度顔を出して見てください。楽しい事、請け合います。

CANDY

福岡市中央区中洲5-6
サンローゼ中洲地下1階
電話:092-731-4445

ビルの地下の店から流れ聞こえてくる。今年でオープン

山本 芳子さん(64回生)

「卒業の年は昭

和41年だなんて、

あらためて驚きで

す」と言う彼女は、

福岡の地を離れ

東京に住んで早35年。現在楽しんでい

中村 タエ子(61回生)

西中洲の夜、60

年~70年代の懐

かしいロックやポ

ップスサウンドが

30周年を迎えた「CANDY(キャン

ディ)」である。ここ

のオーナー67回

卒業の堺博正君。彼の人となりを紹

介する。福商では少年時代より続

けていた剣道部に所属、福大へと進学

し、アメリカへの強い憧れから、1年

間渡米し、アメリカの大きさを肌で

感じ取り帰国。

彼とは志賀中、福商の先輩、後輩

としての長い付き合いです。福商卒業

後、志賀中校区の同窓会(若者のつど

い)は公民館で彼のギターにあわせ、

フォークソングを歌つたりしたが、こ

れがキャンディーのスタイルの原点で

もある。生バンドで客が歌い楽しめ

るこの店は、職業や世代を問わず音

楽好きの多くの人が訪れる店でもあ

る。堺君の気取らない自然体の姿が

癒しとなり、客を集めている。

30数年前、青年団の仲間達と「地方

情報誌」の創刊を目指すも、その時

期に先行発刊があり断念。その後キ

ヤンディの開店となつたが、店名を情

報誌の「CANDY」がある。その地方情

報誌も廃刊となつたが、キヤンディ30

年前と同じ場所に同じ色合いで、多く

のファンに音楽の楽しさを与え続け

ている。これからもスタイルは変え

ずにはならない。

まだキャンディをご存知でない方

々、一度顔を出して見てください。樂

しい事、請け合います。

CANDY

福岡市中央区中洲5-6
サンローゼ中洲地下1階
電話:092-731-4445

坂井さんは昭和54年、日本で著名

な画家の一つである第38回創元会展

に入選以来同展に出品。平成8年に

創元会会員に、その後創元会福岡

地区支部長、創元会運営委員を歴任。そ

の間昭和55年からは、20回にも及ぶ

グループ三人展を開催するなど、今

壇で大活躍中である。70歳になる現在

も制作意欲に満ちておられ、これから

は創元会会員に、その後創元会福岡

地区支部長、創元会運営委員を歴任。そ

の間昭和55年からは、20回にも及ぶ

グループ三人展を開催するなど、今

南北 アメリカ大陸 縦断記 5 吉積 隆二

母校山岳部OB遠征隊メンバー	隊員：平野 孝司(56回生)
アバイザー：吉積 隆二(50回生)	隊員：権藤 康熙(56回生)
隊長：尾石 光治(54回生)	監督：林 洋一郎(58回生)



国産車で5万キロ走行!

二回、ソニアでの驚きはカンランの値段。アラスカでは日本円でリツタ一約60円の前半。口サンゼルスでは半額に近い30円の後半で、南下する度に安くなる。アルメニアの町では1ガロン5セント、リツタ一5円弱とバカに安い。当時の日本は50円後半であった（当時は固定為替制で360円）。今の時代と隔世の感がある。10月6日、首都ボゴタに到着。まずは大使館に南米大陸への第一歩を踏んだ報告と通過行程状況を報告し、日本からの手紙などを受け取った。ボゴタは海拔2640mに位置し、朝夕の温度差が大きい。北へ1時間ほど所へシバキラの町がある。ここ

が岩塙、塩の山である。トンネルの内壁にヘッドライトを当てる時、鉛色に輝いて見える、塩の壁と塩柱である。奥に進むと、そこには教会があった。一度に数千人が収容できるという埋蔵量を聞くと「全世界の人々を世紀まかなえることができます。つまり無尽蔵です」と言う。驚きである。ボゴタを出発して南下、カウカ平原には、昭和の初め農業移民として移住した人も多く、大農場主もいたが、大半は農業従事者で自作農ではなかつた。10月14日にエクアドルに入国し、ガソリンを給油していると、キトへは山崩れで通行止めだという。そこへ若い夫婦が居合わせ「キトまで別の道を案内しましよう」と言つてくれ、本当に助かつた。エクアドルはエクアドル＝赤道の意味。面積は日本とほぼ同じで人口は450万人。首都キトは2800mの高原都市。赤道直下とはいえ、高原のため爽やかな良い気候だ。キトの郊外、サンアントニオに「赤道標」がある。大きな地球儀をつぶんにのせた赤道

10月21日、6310mのチンボラソ山の登頂へ出発した。赤道のすぐ南に位置しているが、氷河と万年雪に覆われたアンデスの女王「チンボラン」、現地語で「青い雪」を意味する。10月25日、西峰頂上に立つことができた。登頂後1週間ほど滞在し、日本人だけでアバカ(麻)の栽培に取り組んでいる吉川拓殖を訪ねた。アバカは船舶のロープなどの材料、ド紙幣の紙、ティーパックの材料などに使われている。その後バナナの日本向け輸出港のグアヤキルへと向かう。海拔0m。アメリカ大陸にて初めての海水浴。泳いで見ると、フンボルト海流のため海水温が低い。10分も水中には居られない。ガラバコス諸島にベンギンが生息しているはずだ。グアヤキルを出発し、クエンカからペルーに入国した。トウンベスである。



チンボラソ山ベースキャンプ地

碑は、側面にE・O・S・N（東西南北）が表示され、地球儀に沿って太い赤線が引かれている。両足を広げて、赤道にまたがって立つた。「片足は北半球、片足は南半球」である。

福商100年史

10

黄金期の卒業生たち

福商の輝く星

いろんな分野で活躍した先輩たち

新天町創設に活躍



船木 卯一郎 (14回生)

福岡市天神の新天町商店街創設に大きな役割を果たした。自身も

福岡市天神の新天町商店街創設に大きな役割を果たした。自身もフカヤチエーンの会長として活躍し、1951(昭和26)年新天町商店街商業協同組合理事長に就任し、「西日本初のアーケード商店街」建設。また1952(昭和27)年、54年と2度の大穴から「鉄筋コンクリート建物による不燃化」、買い物客誘致の「各種催事」など商店街のモデルとされた新天町をつくりあげた。1970(昭和45)年勲五等瑞宝章を受章。

福岡高裁判事務ある



大曲 壮次郎 (16回生)

福商から東京高等商業卒業。1933(昭和8)年に司法科試験に合格。戦前は広島や東京地裁の判事、戦後は福岡高裁判事を長年務め、1964(昭和39)年に

衆議院議員に当選



池見 茂隆 (17回生)

福商から早稲田大学商学部を出て、父の事業である酒造

退職した。1968(昭和43)年勲二等瑞宝章を受章。

会社の重役などを務めた。49年の総選挙で福岡1区から衆議院議員に立候補して当選した。その後は福岡商工会議所の専務理事を15年間務めた。

進藤 英太郎 (16回生)
本名: 真藤 辰五郎

家業の漁業を継ぎ、雑貨商や海産物商などを経て、19

26(大正15)年に同志座に入団した。1936(昭和11)年映画に転じて、東映などの時代劇では悪役として欠かせない存在となり、多くの人に知られる俳優となつた。1953(昭和28)年には「女の一生」でブルーリボン賞を受賞。生涯に出演した作品は620本に達した。

名脇役として定評

浜村 純 (23回生)
本名: 武内 武

1931(昭和6)年に福商を卒業。33年に新築地劇団に入団。そ

の後劇団文化座に所属し、新劇活動を続けながら、数々の映画に出演、名脇役として定評があった。主な出演作は「蟹工船」「ビルマの豊饒」「砂の器」「真田太平記」など200本を超えた。

85歳の時に母校を訪れ、演劇部の生徒50名を前に「私の体験（映画・演劇）」と題し講演した。

42歳の若さで県会議長

小林 喜利 (27回生)
福商卒業

後、軍隊にとられ、復員後に県魚市場の創設に加わり、

1953(昭和28)年に福岡県魚市場社長。1956(昭和31)年から九州魚市場連合会長を20年間務めた。一方、復員直後から政治に心を持ち、1947(昭和22)年に

県議会議員に初当選、以後3期務める。1955(昭和30)年には県政史上例のない42歳の若さで議長となつた。

福岡大学開学に協力

渡辺 幸生 (23回生)

福商から長崎高等商業を経て、1932(昭和7)年九州大学法学部を卒業。福岡大学の前身、福岡高商を先輩の溝口梅太郎が創設したとき、開学に協力、教授を務めた。一時外にでたが、1955(昭和30)年から福岡大学教授に戻り法学部長、図書館長を務め78年退職。翌年から85年まで西日本短大学長を務めた。また、福大山岳部長時代、福大ヒマラヤ遠征隊を送り出し成功させたことでも知られる。1986(昭和61)年勲三等瑞宝章を受章。

會費納入者

長期納入者(平成21年度分以降)は全員記載しています。毎年9月号で長期納入者全員をおしらせいたします。ご確認願います。

真坂安西副上葉馬田妹佐井羽長田白城川伊伊明和吉平野坂今井山高神大中新柴今山松檣橋西永坂阿福角案宮御西草柿上井梨曾黒奥内入鲇吉吉三満三佐小大上池池澤藤并河嶋島木師場代尾藤上野野中水戸蘿藤藤原永田間依本林上本屋宮屋村合田村本口本口鳴島村部田倉浦田内塙原田上里根木村田江川村浦好生島山田西坪村田田田内由内寺寺貴金加扶惠夕日伊崎加三ヤア瑛珪清賀政久道義新徳哲、準國賛代久美節昭弘清剛信一工友出和泰和信正、茲武靜津則勝明、宋和英信博章牧代サ陽又春義淳博、和秀啓國辭大仁醜子子仁隆一章子子子子み子郎亮作一公鴻忠一雄光子子子子子子子忠朗壹子子子子子子助誰夫伸津清二次子子子則彦明治人喜男子子子子仁臣悟文毅哉文介男郎海子子

平成
山秀佐
山鶴木白麻西藏今伊畑小望川前波中清権金矢高下川秋吉古平田鳴勝る下垣生
田村藤島川月原崎多山田藤子木川原本野村村の江か宋嘉美登美
陽龍鈴溝博裕春慶き文修文亭享隆利右麗雅芳次三広代智代
子美共祐子志司子代子傳司子一幸昭美照子夫天郎泰季子子

年
度
会
費

大村謙久川三林一安長島古木武吉久坂森川小浦堀未山山長松
崎上原崎宅ノ部坂田賀智林田保井田上原堺越安本内野本
宮貞成華慎佑仁正麻花士優雅而哲誠貴俊耕由健敦厚清祐有
美平司元喜泰秀子前介佐謙郎法廷子子台子治子

福重吉松柴伊高佐海明中古楠大安平高木稻阿古吉中鳥鶴落江大安吉山安森南水松播永坂木江浮石天安松竹江阿小和三光永寺堤田曾漸梶大大行松本花藤岡吉吉本篠佐岩井田松住尾田藤原藤崎石嶋賀山神部野木橋石井部賀木山井田合上谷武河藤合谷瀬島屋井村木田川野川渕内越部田舌安田島中根源賀石田本多田野部村松田崎藤重上千富喜内力惠部喜雲

平成20年度会費納入者

卒業回生別会費納入者数一覧表					
卒業回生	20年度	前年度	卒業回生	20年度	前年度
21~30	14	17	71	11	11
31	9	12	72	12	23
32	14	13	73	10	6
33	12	12	74	9	11
34	8	9	75	15	24
35	18	25	76	5	7
36	12	10	77	9	8
37	20	22	78	9	9
38	18	25	79	21	22
39	36	43	80	12	11
40	34	42	81	13	12
41	38	39	82	17	19
42	40	44	83	8	7
43	36	36	84	8	4
44~45	44	58	85	3	5
46~47	55	65	86	7	7
48	34	31	87	6	7
49	18	21	88	2	3
50	57	59	89	3	4
51	83	87	90	2	4
52	76	79	91	2	3
53	54	55	92	1	1
54	75	85	93	1	1
55	88	91	94	4	2
56	85	90	95	3	4
57	76	84	96	1	2
58	83	84	97	2	2
59	80	83	98	2	2
60	61	63	99	0	1
61	49	59	100	1	5
62	55	57	101	5	3
63	81	84	102	3	6
64	56	50	103	4	5
65	25	26	104	7	19
66	35	34	105	17	315
67	35	34	106	301	
68	29	27	別1~別15	11	12
69	27	27	定1~定43	22	22
70	22	37	合計	2,261	2,428

会員のご協力に対し深く感謝し、厚くお礼申し上げます。
会費は母校への奨学金給付、体育部奨励金の寄付等有益に運用させていただいて
これからも年会費の納入についてご協力賜りますようお願い申し上げます。
なお会費納入のお願いを会報発行時に毎回お届けしておりますが、既に納入済みの
ご容赦下さい。



●元気印の企業紹介 GENKI COMPANY vol.12 ●

アイスと果物の マッチングに夢賭け25年! 株式会社 パールハウス

専務取締役 井上 京子さん(63回生)



母校での学び役立つ

福商時代の井上さんは、早良平野から堅粕、野多目校舎へ、片道一時間半をかけて通学していた。福岡市立北中学校からは、ただ一人の福商受験生だったと言う。私は一年生の時に同じクラスになりました。「明るい元気な、背の高い女の子」という印象だった。母校の思い出は「毎朝、長時間バスに揺られるため、バス酔いしながら、目新しい商業科の授業を受けていました」と懐かしさを込めながら話してくれた。

卒業後、安田信託銀行(現みずほ銀行)に就職したが、母校で学んだ簿記などが大いに役立ったそうだ。実家が商家だったことから、経理、経営に関するところを自然に理解し、「家族のサポートも十分できました」と笑顔で語ってくれた。結婚して嫁ぎ先の果物屋に携わり、20年ほど経った頃、北海道、東北などへ山川みかんを産地直送していたときに、畠賣いをしていることから、在庫が残ることもあり、「他になにか、みかんの使い途がないか」と思ったそうです。そのとき、閃いたのが「アイスクリーム」。井上さんは子供のころからアイスクリームが大好きだったらしく、20年も前からグランドパレスホテル出身のパーティシエにアイスクリームについて学んでおり、「アイスクリームと果物をマッチングさせては」との発想から、アイスクリーム製造業への道へと進むことになった。

彼女持ち前の「何でも前向きに考える性格」から、試行錯誤を繰り返しながら「果物と乳製品を融合させる」という特殊な製造技術を生み出すべく、数年間努力した。最初の頃の取引先は、ホテルを中心になめていたが、ホテルの不振な時期と重なり、高級品だけではな

Home Made Fruit Icecream & Sherbet **PEARL HOUSE** 株式会社 パールハウス

果物をたっぷり使った自慢の製品

- アイスクリーム
- シャーベット
- プリン
- ゼリー(ジュレ)
- ムース
- ジャム など



[住 所]

本 社

〒812-0893 福岡市博多区那珂5丁目2番 22号

☎(092)472-4100(代表) FAX(092)472-3302

ヤフーショップ

<http://store.shopping.yahoo.co.jp/kajitukobou/index.html>

(Yahoo!「果実工房パールハウス」で検索できます)

ホームページ

<http://pearl-house.ocnk.net/>

く、「リーズナブルな価格」の商品開発に研究を重ねた結果、その開発商品が認められ、ファミリーレストランの「スカラーラーク」や居酒屋「白木屋」「笑笑」、「デパート」アイスショップなど、取引先が拡大しているとのことだ。ヤフーのネット販売を始めるなど、順調に業績を伸ばしている。

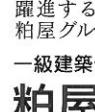
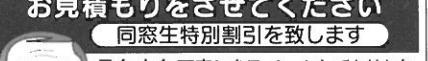
会社経営の基本は、と聞くと「消費者からは食の安全・安心が一層求められています。取引先とは何度も打ち合わせをしており、品質管理を最重点に置いています。取引先とは何度も打ち合わせをして、お互いが十分納得するまで時間をかけて、商品製造を行っています。また、国内の農業にも関心があり、海外原料から国産原料へとシフトさせ、質の良い商品を出していきたい」と目を輝かせて語つ

1. お客様に楽しみと安心・安全を提供する
2. 技術のたゆまぬ努力は、技術者自身と会社を助ける
3. お得意先はもちろん大切、仕入先はもっと大切に

経営信条

てくれた。現在、開発している商品は、「福岡県産あまおう苺アイス」「天草晩柑シャーベット」「鳴門金時芋アイス」「岡山県産じオーネシャーベット」「丹波黒豆アイス」「鳴門金時芋アイス」等々。次なる目標は、「アジアへ輸出を拡大したい」と、夢を更に広げる専務取締役として頑張る井上さんでした。

川瀧 哲雄 (63回生)

 NETWORK SYSTEM REMIX Co.,Ltd TEL:092-452-7055 FAX:092-452-7071 株式会社 エヌ・エス・エックス <small>コンピュータネットワークシステム開発事業 ホームページ企画・製作・コンサルティング ホステイングサービス・レンタルサービス インターネット・WEBカメラ 福岡市博多区博多駅前3丁目29-21 貝真ビル2F Total Support Of Computing TEL:092-452-7055 FAX:092-452-7071</small>	 代表取締役会長 高木 不二男 (60回生) Fujii Takaki 株式会社 ダリア 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-3-25 TEL 092-472-3035 FAX 092-472-2347 E-mail:f-takaki@dalia.co.jp http://www.dalia.co.jp	不動産の仲介 (有)ヨシイホーム 代表取締役 吉井 黒 (64回生) 福岡県知事免許(5)第12151号(社)福岡県宅地建物取引業協会会員 〒812-0041 福岡市博多区吉塚1丁目41番9号 TEL 092-621-2840 FAX 092-612-2040
<p>「うまい！」うれしいお礼のことば きっと印象に残ります.....</p> <p>味のめんたい 福太郎</p> <p>代表取締役社長 山口 肇 (52回生)</p> <p>■配送センター・工場 〒815-0001 福岡市南区五十川1-1-1 電話(092)475-7777</p>	<p>傑作まんじゅう</p> <p>博多通りもん</p> <p>株式会社 明月堂</p> <p>秋丸 武士 (58回生) 〒812-0892 福岡市博多区東那珂2-11-23 TEL(092)411-7777 FAX(092)411-7878</p>	<p>総合建設業一級建築土事務所</p> <p>株式会社 五成建業</p> <p>取締役会長 安河内 馨 (46回生) 東京都世田谷区上馬4の13の19 TEL 03(3418)8151 (代) FAX 03(3424)9418</p>
 株式会社 堀江本店 相談役 堀江武 (52回生) 代表取締役社長 堀江徹 (75回生) 〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41 TEL (092)503-0121 (代) FAX (092)504-1219	 Ad Agency 株式会社 春潮社 since 1933 Shun cho sha 代表取締役 古川淳二 (63回生) 日本 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-12 TEL 092-641-1031 FAX 092-631-2690 営業所/営業部久留米 交通広告/電柱広告/開院・開業ツール/マス媒体広告/SP広告/屋外広告 www.shunchosha.co.jp	線香・ローソク・お香・広告マッチ 株式会社 中島晴薰堂 代表取締役会長 中島勝敏 (55回生) 〒812-0044 福岡市博多区千代4-8-19 TEL 092-651-0441 FAX 092-651-0449 TEL 092-651-0055 長崎営業所 謙早市栗面町288番地305号 TEL・FAX 0957-21-0675
 福岡テープ株式会社 工业用テープ 包装テープ 梱包機・梱包資材 カッティングテープ カット縫文字制作 代表取締役 糸永清二 (55回生) 福岡市博多区那珂3丁目2-4 TEL 092-411-3929 (代)	創業120周年  代表取締役会長 今井勝彦 (57回生) 今井印刷株式会社 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1丁目2番20号 TEL 092-781-5492 FAX 092-781-5613	躍進する  総合建設業・木材業 柏屋グループ 不動産業・アバマン柏屋店 一級建築士事務所 柏屋殖産株式会社 代表取締役会長 篠原隆義 (54回生) 本社 柏屋郡柏屋町大字仲原2525 電話(代表) 621-1331番
有限会社 エステート平野 代表取締役 平野俊一 (46回生) 〒812-0007 福岡市博多区東比恵2丁目11番8号 TEL (092)431-5616	紙与産業株式会社 紙与不動産株式会社 代表取締役会長 渡邊與三郎 (39回生) 福岡市中央区天神1丁目12の14号 電話 (092)721-4531番	 早く・安く・丁寧にをモットーにしております。 代表取締役 永島光雄 (55回卒) 笠木雄二 (65回卒) 印刷の 本村智彦 (82回卒) Nip 株式会社 ナガシマ 福岡市博多区豊1丁目9-18 TEL 092-7751 (代) FAX 092-7754
伝えたい・残したい物があるとき 一冊の本にしてみませんか!! お気軽にお電話下さい。	 since 1999 長谷川身子 (81回生) 〒810-0801 福岡市博多区中洲2丁目3-1 中洲Fビル3F TEL 092(262)5577	 株式会社 エル三和 株式会社 三和物産 常務取締役 石橋徹也 (57回生) 〒812-0863 福岡市博多区金の隈2丁目20番61号 TEL 092-583-3213 FAX 092-503-0066
記事投稿のお願い 会員皆様からの記事投稿をお願いしております。随想、俳句、写真、趣味や同舟往来の紹介など何でも結構です。ご連絡をお待ちしております。 〒810-0041 福岡市中央区大名1丁目12-57 社団法人 福商会 TEL:092-711-9890 FAX:092-711-9266	 BRIDAL COSTUME 京屋 代表取締役会長 中村成一 (57回生) オアフNo.1のブライダル店 ハワイアンブライダル 〒814-0002 福岡市早良区西新4-6-23 京屋本社ビル TEL 092-831-2304 FAX 092-822-6311	平成19年10月移転新装オープン!  福岡市中央区大名1丁目4-24 ☎ (092)781-7388 代表取締役 日野孝治 (77回生)

順不同 広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。

会館だより

小川さん(60回生)写真展を開く

小川穣さんが、5月19日～25日に福岡市中央区のアクロス福岡メッセージホワイエで写真展「庭の四季」を開きました。会社勤務時代(富士フィルム)に、仕事上から写真に興味を持ち定年退職を機に、本格的に写真撮影に取り組まれたそうです。今回で2回目の個展とのことで「作品はこの1年間、庭に咲く花たちを撮影したものです。花たちは、光によって様々な表情を見せてくれます。花の一番美しいポイントを主観的に撮影しました」と語っていました。



本を自費出版されました



高澄親雄さん(62回生)が、昨年スペインの世界遺産「サンティアゴ巡礼の道」、約900キロを歩かれ、旅されたとのことです。これまで7回スペインの地を訪れ、今回は長年の夢であったカミーノ(巡礼路)を歩き、スペインの風景、現地の人たちに、じっくり触れられたそうです。この時にメモした巡礼路の情報(行程、巡礼路、周辺状況など)と日記帳を整理し、自費出版したものです。

本の購入を希望される方はご連絡ください。
(頒価1,000円。送料別)
連絡先
電話 [REDACTED]
Eメール [REDACTED]



福商會館会議室、応接室の貸出しについて

会議室は下記金額で一般にも貸出致しております。

(消費税込み)

午 前	午 後	夜 間	午前～午後	午後～夜間	一 日 中
9:00～12:00	13:00～17:00	17:00～21:00	9:00～17:00	13:00～21:00	9:00～21:00
12,600円	16,800円	21,000円	29,400円	29,400円	31,500円

同窓生は会議室、応接室の利用は無料です

編集後記

2004年、当時の福商會専務理事、前田福一氏(55回生)と編集委員の会議の際、

従来の新聞スタイルの会報から冊子(ページ物)に切り替えてはどの提案があり、新聞スタイルとは違ったページ構成やデザインなど大変苦労した記憶があります。当社(今井印刷)社員とのやりとりや事務局との調整などで原案を提案し、9月号からスタートしました。会員皆様方の反響はいかにと案じていましたら、見やすくなった、書物風で読みたくなつた等のお褒めの言葉を事務局から聞かされ、先ずはホッとした次第です。号を重ねるごとに誌面も充実し、会員からの原稿も集まり、その結果、会費も集まるようになり、相乗効果もあったと聞きました。当社独自の印刷技術を駆使した、チャンバーコーティング加工で表紙を飾らせていただいております。今後は会員皆様方の自主的な原稿提出、編集委員の若返りなどで、さらに充実した会報づくりに協力する次第です。

今井勝彦(57回生)

04年に広報委員会が発足し、同時に「福商會報」がリニューアルされ4年が経ちました。この当時、福商會では大規模な組織改革が行われており、新専務理事の前田先輩と新事務長の白浜先輩が、激しい議論をされていたのを今でも思い出します。そのときに「福商會としていくつかの委員会を発足する。おまえは広報委員をやれ」と半強制的な勧誘を受け、引き受けさせていただくことになりました。お二人の思いは「福商會のオープン化、明確な組織作り、幅広く、より多くの同窓生に目を向けてもらう」だったと認識しています。

それから4年。常により良い「福商會報」を目指し、広報委員会は活動しています。ただ、「広報委員会はこれでいいのか?会報の内容は同窓生の意に即しているのか?自己満足的になつてないか?」など自問自答することもあります。より良い情報、価値ある情報の提供、福商會の存在価値の向上、そして福商會の発展には同窓生皆様のご理解、ご協力が不可欠です。ご協力を心からお願いいたします。

跡部 宗教(79回生)

記事に関するお問い合わせは、
福商會事務局へ

TEL:092-711-9890 FAX:092-711-9266